



## ～刈谷スマートシティ～ 愛知県スマートシティモデル事業に選定されました！

「刈谷スマートウェルネスプロジェクト2023」が愛知県スマートシティモデル事業に選定されたので、お知らせします。

### 1 愛知県スマートシティモデル事業とは

県が市町村のスマートシティの取組のモデルとなるような事業を公募・選定し、委託業務として実施することで、市町村のスマートシティの取組を後押しするとともに、その成果を成果報告会により共有することで、県全体へ横展開を図っていく取組です。

公募による提案のうち、3提案を選定し、県の委託業務として実施します。(委託額は1提案あたり1,000万円を上限。)

本市は、このモデル事業に「刈谷スマートウェルネスプロジェクト2023」を応募し、昨年度に引き続き、選定されました。

### 2 刈谷スマートウェルネスプロジェクトとは

必要な人が必要な医療や介護を適切に安心して受けられる地域医療福祉体制を充実させるべく環境を整備すること、また市民の健康づくりについて一層の普及啓発と動機づけ、及び支援を行っていくことは本市にとって必要と考えており、本プロジェクトは、医療健康分野でのスマート化のモデルケースの構築を目指す取組です。

昨年度のプロジェクトでは、先端技術を活用した地域医療・介護のスマート化の実証を行い、その有効性を確認しました。そこで本年度は、健康意識の向上に主眼を置いた取組を実施します。

### 3 本事業で実施する実証実験の取組内容

#### (1) 取組内容

健康づくりに消極的な若い世代の意識向上を目的として、タブレット端末で撮影した歩行動画のAI解析により、骨格を可視化、情報を数値化し、歩行姿勢の評価とアドバイスをを行います。併せて、姿勢に関するアドバイスや、姿勢意識を継続させるようなミッションを配信する健康管理アプリを利用することで、日常における姿勢に対する意識づけを促し、健康づくりへの意識向上を図ります。

## (2) コンソーシアム構成団体と役割

【刈谷市】

実証の総合調整、実証フィールド提供

【株式会社ジェイテクト】

実証のための技術提供

【エヌ・ティ・ティ・コミュニケーションズ株式会社】

実証のための技術提供

(3) 詳細につきましては、別紙をご参照ください。

## 【参考】刈谷スマートウェルネスプロジェクト

地域医療・介護のスマート化のモデルケース構築に向けて、昨年度に下記の3件のフィールド実証を実施

(1) 5Gを活用した救急医療分野のフィールド実証

(2) スマートデバイスによる遠隔診療

(3) パワーアシストスーツ、歩行訓練ロボット等のフィールド実証

	課題	取組	検証結果
医療分野	救命救急体制・診療品質の維持・向上	【2022年度】 ① 5Gを活用した救急医療分野のフィールド実証（ドクターカーから病院へリアルタイム映像の配信）	治療早期化、 診療品質の向上
医療分野	急性期医療から介護・在宅連携のシームレスな患者状態の把握	【2022年度】 ② スマートデバイスによる遠隔診療（睡眠センサー、オンライン診療）	対面と同等レベルの診療品質、 医療従事者の対応時間削減
福祉分野	現場における業務負担軽減	【2022年度】 ③ パワーアシストスーツ、歩行訓練ロボット等のフィールド実証	介助者の業務負担軽減、 患者の歩行能力の向上
健康分野 (健康づくり)	健康寿命の延伸 働く世代の健康意識向上	【2023年度】 歩行姿勢による健康づくり意識変革の実証	本事業の取組内容